

地域おこし協力隊『奔走中』

地域振興係

●移住定住、空き家担当
の永田賢一郎です

2020年6月より地域おこし協力隊として丸4年活動して参りましたが、この5月末をもって任期満了となり退任することとなりました。この4年間大変多くの皆さんに手とり足とり立科町のことを教えてもらい、大変お世話になりました。この場を借りてお礼申し上げます。

4年間は長いようで短く、町かどオフィスの立ち上げや若い世代向けの空き家の授業、教員住宅のDIYワークショップなど、空き家対策を広い世代に知ってもらうための取組みをさまざまな方法で取組んできました。その中には手応えのあったものや今後可能性が広がりそうなものもありましたが、町としての空き家の活用促進が大きく進んだかと言うと、まだまだ課題が残っており、注力する時間も人工も足りてなかったというのが反省点であります。こういった取組みは行政だけではどうしても限界があり、民間の協力や継続的な仕組みが求められる、というのが4年間を通した実感です。

今後はこの4年間の経験を踏まえて、立科町に民間事業者として関わっていきます。昨年8月に合同会社T.A.R.Pという「地域と人を紐づける」会社を設立しまして、空き家の利活用や移住定住の促進を軸に、賑わいの仕掛けづくりや、人と地域の関わりのデザインを生業としていきます。早速この6月には立科町で空き家を活用した新しい店舗や地域拠点、事務所が生まれる予定ですので、ご期待くださいませ。またご相談ごとがありましたら今まで通りいつでも気兼ねなくお声がけください。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



宅内汚水マス・雨水処理確認のお願い

上下水道係

敷地内に埋設されている下水道の“おすい”と書かれている蓋が破損等していたり、雨水を誤って接続していませんか？



○ (蓋が閉まっている状態)



× (蓋が外れている状態)



× (蓋が破損し開いている状態)

宅内汚水マスの蓋が外れていたりするとごみや土、砂利等が入り下水道管が詰まったり、雨水が処理場へ流れ込み、処理量の増大につながる原因になりますので正しく閉めていただき、破損している場合は設置業者へご相談をお願いします。

下水道は汚水のみを受け入れて処理を行いますので雨水を下水道へ誤接続されている場合は同じくご相談をお願いします。

また、住宅の解体を検討されている人は事前に上下水道係へお問合せください。

●お問合せ●建設環境課 上下水道係 電話 0267-88-8410